

# 校長室だより

第24号

発行日 2008年10月3日

発行者 桐光学園小学校長 斎藤 滋

## 【変化を実感】

輝緑祭が終わり今は運動会に向けての準備、練習に多くの時間を費やしています。とは言っても、一日中運動会練習をしているということではなく、子どもたちの体力も考慮しながらできるだけ練習時間を短くするようにしており、体育以外の教科の学習にも力を入れています。子どもたちにも伝えたのですが、輝緑祭準備、運動会練習、授業、休み時間などの様々な活動が行われる学校では、子どもたちがその時間ごとにやるべきことをしっかりと自覚し、気持ちを切り替えてそれらの活動に集中する姿が見られます。これは当たり前のようだ、実は結構難しいことなのです。しかしながら、今桐光学園小学校の子どもたちは見事に気持ちを切り替えてそれぞれの活動に真剣に取り組むことができます。

私たちが望む学校の姿というものが、今まさに子どもたちと教員の協同によって作られ、これが桐光学園小学校の当たり前の姿になっていきます。小さな積み重ねではありますが、こういうことが何よりも大切なのではないかと思っています。

## 【私立小学校音楽会】

9月26日に神奈川県民ホールで第47回私立小学校音楽会が行われました。桐光学園小学校からは4~6年生の合唱部の子どもたちが参加しました。現地までは保護者の皆さんに引率していただくというご協力をお願いしておりますが、おかげ様で多くの部員が参加することができたと聞いております。

今年は県内の16の私立小学校が参加しました。桐光学園小学校がこの音楽会に参加するようになったのは開校5年目からでした。4、5年生の合唱部の子どもたちが参加したのが始まりでした。校外での発表の場に出ていった初めての出来事だったこともあります、私は今でもそのときのことを覚えています。翌年からは6年生も加わった迫力のある歌声を聞くことができるようになり、今ではより洗練された歌声になって多くの人に聴いていただけるようになりました。他校の演奏を聴くのもまた楽しいものです。学校によって演目は様々で、合唱だけでなく、リコーダー、ハンドベルの演奏や吹奏楽などもあります。それぞれの学校で力を入れるものに特色があり、非常に興味深く、かつ刺激的です。私の隣に座って聴いていた子どもたちからも「すごいな」という声が聞こえてきましたが、本当に率直な感想であり、私も同じ思いました。

ここで得た感動と刺激を学校に持ち帰ることで、子どもたちに次の目標ができることが何よりもうれしく、私たちも子どもたちの目標達成のための努力を支えていかなければならないと考えます。

## 【初期対応】

子どもたちが学校で具合が悪くなったり、怪我をしたりしてしまうことがあります。最悪の事態は子どもの具合が悪いことや怪我をしてしまったことを教員が知らないまま子どもが帰宅してしまうことです。また、教員がそれらを知っていても、対応が不十分な場合は子どもを不安な気持ちにさせてしまうだけでなく、結果的に保護者に迷惑をかけてしまいます。

「不十分な対応」とは、適切な処置(医師による受診も含めて)を怠る、保護者への連絡が遅れるなどです。そのため、帰宅してからでは通院することができず、医師に診察してもらうことができずに救急で受診するか、翌日まで待つかになってしまいます。

子どもに身体の状況について聞くと、細かく自分の身体の状態を話せる子は少なく、多くの場合大体の状態しか把握できません。それだけに、学校側で判断できない場合は、近くの医師に診てもらうか保護者に連絡して医者に連れて行ってもらうことが必要になります。学校でも多いときは一日に3、4名の子どもを近くの診療所に連れていくこともあります。

先日の朝会で、子どもたちには、体調が悪いとき、どこか痛いときはそれを先生にしっかりと伝えましょう、具合が悪いことを先生に伝えないまま帰ることがないようにしましょう、と声をかけました。また、私たちはつい子どもたちに「だいじょうぶ?」と訊いてしまいがちですが、そういう場合に子どもは「だいじょうぶ」と答えてしまいがちであることも十分に理解しておかなければなりません。子どもが具体的に自分の痛みや苦痛を説明できるような訊き方をするように学校全体で取り組むことにしました。そのような話をしてからは、保健室で作成する一日の保健室利用一覧に記載された児童氏名の数が少し増えたようです。

なお、具合が悪くなった子どもに聞くと、朝からまたは昨日から体調が悪かったことを自覚していたという子どもときどきいます。少し具合が悪くても子どもが学校に行きたいと言ってくれるのは私としては嬉しいことではありますが、あまり無理はさせないようにしてください。これから風邪をひく子も多くなる季節ですので、よろしくお願ひいたします。

## お知らせ

神奈川県警では、10月1日から「ピーガルくん子ども安全メール」の運用を開始しました。これまで学校関係者に提供していた情報を保護者の皆さんにもお伝えできるようにしたものです。配信を希望される方は詳細を神奈川県警ホームページでご確認ください。